

第10回キンカ高分子化学研修コース

高分子化学の実学を身につけさせたい上司、身につけたい新人に朗報。
研究者ネットワークづくりの絶好の機会です。

主催 近畿化学協会
協賛 日本化学会近畿支部 高分子学会関西支部 繊維学会 日本接着学会
化学工学会関西支部 有機合成化学協会関西支部 大阪工研協会

キンカの面倒見のよさを生かした企画です。就職して、高分子の研究や製造業務に携わることになった新社会人や、製造現場にかかわりを持つ経験者で高分子化学の概要を再度概観されたい方を対象としています。大学でも企業でも教えられない「高分子の実学の基礎」をわかりやすく伝授する、ひと味違った講習会です。企業では多くの研究者が高分子に携わっているのに、就職してすぐに役立つ基礎知識についてはほとんど学べていないのが実態です。企業研修プログラムとしても利用していただき、この研修をきっかけにして高分子化学のセンスと実学を効率よく身につけてください。またキンカが大切にしている、人と人との交流についてもサポートします。講演終了後に交流会を行い、企画委員も多数加わって若いうちから他社に知り合いを作るお手伝いをします。将来必ず役に立ちますので、ぜひとも参加して、質問の続きや情報の交換をして産学官に知り合いを作ってください。

日時：平成25年 3月 7日(木) 10時00分～18時30分

会場：大阪科学技術センター4F 405号室 [大阪市西区靱本町1-8-4]
<交通>地下鉄四ツ橋線「本町」駅、25・28番出口より北へ徒歩5分。うつぼ公園北詰。

【講演】

1. 高分子の合成Ⅰ～ラジカル重合反応機構と反応速度論(10:00～11:10)
大阪府立大学大学院工学研究科 准教授 安田 昌弘 氏

合成高分子を製造するプロセスにおいて、高分子の基礎化学は非常に重要である。具体的には、どのような高分子を、どのような方法で、いかに作るかが大切であり、そのためには、モノマーの状態、選択する触媒や開始剤および重合様式を選択とその反応機構および重合反応速度論がイメージできないといけない。本講演では、ラジカル重合反応に焦点を当て、重合反応機構と重合反応速度論について解説する。

2. 高分子の合成Ⅱ～乳化重合などの微粒子分散ラジカル重合反応の基礎(11:10～12:20)
福井大学大学院工学研究科 准教授 鈴木 清 氏

乳化重合、懸濁重合などの微粒子が分散した系でのラジカル重合により、高分子の大量生産、塗料や接着剤などの生産および機能性微粒子の製造が行われている。微粒子分散ラジカル重合の機構について概説し、生産速度のコントロールや機能性微粒子の製造に必要な基礎的な考え方を説明する。

3. 高分子の製造技術～重合反応装置における攪拌と混合(13:20～14:30)
住友重機械プロセス機器(株)事業開発部
攪拌技術グループ グループリーダー 彌富 隆一 氏

攪拌型の重合反応装置は、ポリマー製造プロセスにおけるプラント全体の心臓部として使用されるケースが多い。本章では、重合反応装置の選定および設計に関する基本的な考え方について説明し、あわせて最近の開発動向を紹介する。

4. 高分子材料の成形加工品の評価～ユーザーから見れば(14:30～15:40)
大阪ガス(株)エネルギー技術研究所 シニアリサーチャー 樋口 裕思 氏

様々な方法で加工された成形品を、実際に使用する立場で評価して品質管理を行う方法について、いくつかの事例を挙げて紹介する。また、得られた結果から、材料の選定基準の見直しや成形方法へのフィードバックなどへの取り組みを紹介する。

5. 高分子材料の解析技術～ナノスケールから見れば(15:50～17:00)
神戸大学大学院工学研究科 教授 西野 孝 氏

高分子材料を解析する目的は、()合成した材料のキャラクタリゼーション、()成形した材料のキャラクタリゼーション、()未知試料の同定に大別することができる。この際、高分子は複雑な階層構造を有することから、どのレベルで何を解析したいのかを明確に認識した上で、解析結果を鵜呑みにするのではなく、常に解析手法の原理・限界を認識した上で取り組むことが重要になる。ここではナノスケールからの解析技術について、いくつかの事例を紹介する。

6. 交流会(17:10～18:30) 同センター 地下1階 B101号室 参加無料

参加費：主催・協賛団体会員 30,000円 一般 40,000円 (テキスト・消費税含む)

定員：50名(定員になり次第締切)

参加申込方法：下記申込書に必要事項を明記の上、お申込下さい。
参加費は、銀行振込(三井住友銀行備後町支店 普通預金 No.1329441 一般社団法人近畿化学協会名義)郵便振替(00930-5-64179 一般社団法人近畿化学協会名義)または、現金書留でご送金下さい。(振込手数料は参加者でご負担願います)
主催・協賛団体の法人会員の会社・工場よりお申し込みの場合、参加者自身が会員外であっても会員参加費でお取り扱いします。
参加申込者には、参加証を送付いたします。(2月下旬頃)

申込先・問合せ先：〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル6F)
一般社団法人近畿化学協会(高分子化学研修コース)
TEL.06-6441-5531/FAX.06-6443-6685 E-mail: mail@kinka.or.jp

第10回キンカ高分子化学研修コース 参加申込書 (平成24年度)

氏名		会員資格	
勤務先		所属	
所在地	〒 TEL E-mail	FAX	
交流会	参加()	・	不参加()
送金内容	参加費_____円	<請求書 要() ・ 不要() >	
	銀行振込()	・郵便振替()	・現金書留() 月 日送金(予定)

(コピー可)